

# 西建協だより

260号

2016年  
3月



平成二十七年年度 青梅商工会議所共催 経営講習会報告

事業委員長 小高城司

平成二十八年二月十七日(水)に行いました、青梅商工会議所建設業部会合同経営講習会のご報告をさせていただきます。

今回の経営講習会のテーマは「マイナンバー制度と建設業者の対応」という内容の講習を税理士法人あすなろ代表社員、菅沼俊広氏を講師に招いて行いました。

建設業者の対応として四項目の注意点がありません。

マイナンバー制度とは、国民の一人ひとりにマイナンバー(十二桁の個人番号)が割り当てられ平成二十八年一月から、社会保障・税・災害対策の行政手続で使用が始まり、それに伴い民間事業者も、税や社会

保険の手続で、従業員などのマイナンバーの取扱いが必要となります。

①税・社会保険の申請・申告書類への従業員等への個人番号の記載

早い時期からの個人番号の取得が必要とのこと。

## ②委託事業者の管理

委託事業者も多くなるため、委託事業者等の契約・監督について早い時期から対応が必要(中小規模事業者(従業員一〇〇人以下の事業者)は、通常の事業者より管理を緩くすることが許容されているが、委託については除外されている)

## ④建設現場独自の情報セキュリティ上の問題

保管・バックアップミスによるデータ紛失・情報漏洩等の注意。上記の問題を回避するためには、マイナンバーに関係する業務内容をきちんと整備して対応を行っていく事が重要視されます。

## ③社会保険未加入対応

国土交通省の「建設業における社会保険未加入対策」平成二十九年四月以降は社会保険未加入の場合は許可更新・新規申請が出来なくなると予定されていますので、番号法で名寄せが出来るとなるようになると、社会保険未加入が明確に分かるようになります。



今回の講習で学んだことを理解し、とて、きちんとした対応を実施したいと思っております。年度末のお忙しい中、多くの商工会議所、組合員、組合員

の皆様に参加していただきありがとうございました。最後にありますが、講師を務めて頂いた菅沼様、講師の紹介をして頂いた東日本建設業保障(株)新宿支店の植草支店長様、大変ありがとうございました。

## 工事現場安全パトロール実施報告 災害対策安全委員会 委員 清水 誠

平成28年2月25日に実施した工事現場安全パトロールを報告いたします。

今回は4現場を訪問させていただきました。

### ①工事件名：平井川整備工事(その34)

工事場所：あきる野市草花地内  
請負金額：¥144,280千円 進捗率：60%  
施工業者：(株)上坂重機 現場代理人：上坂 裕次

工事箇所はあきる野市草花地内の平井川河川内に位置し、周辺には中学校や住宅地があります。

工事内容は平井川の左岸側の護岸を補強するもので、ふとん籠(金網等を用いて箱型に組み立てた枠内に石を詰め、これらを階段状に積み上げるもの)や補強土壁、木材を使った土留め柵等を施工するものでした。施工延長が長く、広範囲で同時に様々な工種を施工することが必要のため、河川工事に精通した施工管理能力が求められると思います。事現場内には作業道も整備されており、使用資機材の整理整頓も行き届いていました。

現場横の道路が中学生の通学路になっていますが、搬入路周辺の清掃も実施されていました。また、騒音についても不要な音を出さないよう努力されており、周辺環境に配慮している姿勢が感じられました。

工事現場入口には意見箱を設置し、地元住民の意見も取り入れて改善していこうという前向きな取り組みを行っていました。

河川工事はさまざまな制約があり、特殊な技術や管理能力が要求されるなか安全に対する意識の高い現場でした。

### ②工事件名：道路改修工事(西一草花の4)

工事場所：あきる野市草花地内  
請負金額：¥604,700千円 進捗率：3%  
施工業者：鉄建・成友建設共同企業体  
現場代理人：奈良 洋治

あきる野市草花地内の道路拡幅を目的とした工事で、パトロール当日の工事進捗率は3%と仮設工事の段階でした。

現場事務所内には完成予想の模型が作成してあり、完成後の状況が一目で分かるようになっていました。また、模型は現場を立体的に把握できるため、様々な問題への取り組みにも役立つと思われます。

現道の通行を確保しながらの工事となるため、通行車両や歩行者・自転車の誘導に細やかな配慮がされていました。

また、住宅地にも隣接しているため、騒音や振動への対策が施されていました。

現場で作業されている方々が生き生きと元気に働いておられる姿が印象的でした。



今後は道路に近接しての杭打や擁壁撤去等の作業が始まりますので、より一層、安全への取り組みを期待し、無事故で竣工を迎えられることをお祈りいたしております。

### ③工事件名：陸橋耐震補強工事(橋脚補強)その4

工事場所：あきる野市小川地内  
請負金額：¥199,580千円 進捗率：80%  
施工業者：岩浪建設(株) 現場代理人：野村 厚志



あきる野市内の多摩川に架かる陸橋の橋脚の耐震補強を行う工事です。既設の橋脚に鉄筋コンクリートを巻き立て耐震補強する工事内容です。パトロールに伺った日は、立孔内に足場を組む作業を施工して

河川内での作業となるため、取水時の対応や環境汚染防止など十分に対策がされていました。

足場の作業床や手すり等もしっかり設置されており、危険箇所は看板で明示するなど安全への高い意識が感じられる現場でした。

引き続き安全活動を実施され、無事故で竣工されることをお祈りいたします。

### ④工事件名：道路改修工事及び電線共同溝設置工事(西一箱根ヶ崎駅広の5)

工事場所：瑞穂町箱根ヶ崎地内  
請負金額：¥144,800千円  
施工業者：(株)村尾重機 現場代理人：雙木 孝治  
進捗率：60%

(2面につづく)



## ◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

### 受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』 〈青梅校 2016 年度開講講座〉

- ◎ 2級建築士学科(日曜)コース
- ◎ 1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎ 1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木  
講義日程 3月中旬スタート
- ◎ 給水装置工事主任技術者 受験対策講座
- ◎ 2級土木施工管理技士コース  
基礎講義 6月23日(木)～7月14日(木)  
18時40分～20時10分 毎週 火・木  
本講義 7月19日(火)～10月11日(火)
- ◎ 宅地建物取引主任者本科コース
  - ・講義日時 基礎講義 3月初旬(水)～4月中旬
  - ・本講義 4月下旬(水)～9月21日(水)  
13時～17時20分 毎週 水
- ◎ 2級建築施工管理技士コース
  - ・講義日時 基礎講義 9月6日(火)～9月20日(火)  
18時30分～20時00分 毎週 火・木
  - 本講義 9月23日(金)～11月6日(日)

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

\*詳細説明は随時致します。

\*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川  
日建立川校 担当:澤田 080-9349-3870

JR八高線の箱根ヶ崎駅前の道路改修と電線共同溝を設置する工事です。

パトロール当日の施工内容は、共同溝及び街築工・歩道舗装工を行っていました。安全活動に限らず、様々な取り組みをされており、パトロールで訪問するたびに非常に参考となる点の多い施工者さんです。

その内の一例としては、アスファルト舗装のすりつけ部に飛散防止処置や仮白線の明確な設置等がされており、利用者目線を意識して施工しているのが解ります。

駅を利用する人や、通行する車両に配慮し

ながら施工していることが多く見られました。

会社を挙げて事故防止に取り組まれており、安全に対する活動が盛んなことが感じられる現場でした。



#### 《総評》

今回のパトロールは先般の死亡災害の発生もあり、西建管内では厳しい目で安全管理を問われております。

どの工事現場においても、作業員の安全に対する意識の向上や、現場における会社規模での安全に対する取り組みを再確認し、忙しい年度末ではありますが安全に工事を施工してください。ケガや死亡事故は本人はもとより、家族や親兄弟が悲しみます。毎日、無事に帰宅できる事を心掛けて安全に作業を行って頂きますようお願いいたします。

災害対策安全委員会

## 建設業年度末労働災害防止強調月間

実施期間 3月1日から3月31日

### 2 月 事 業 報 告

- 3日 東京都建設局訓練実施に伴う、『東京湾北部を震源とする大規模地震(マグニチュード7.3、震度6弱以上)が午前7時発生との想定に基づき、(西建職員参集の初動訓練)実施に併せて、道路啓開協定業者全員参加  
内容:西多摩管内全71路線 点検報告訓練実施
- 6日 秋川流域委員会
- 8日 事業委員会
- 8日 多摩地区5建設事務所と三多摩建設連合会役員の意見交換会実施
- 8日 三多摩建設連合会28年新年懇親会 【八王子市内】
- 12日 広報委員会 259号編集発行
- 15日 総務委員会
- 17日 理事会
- 17日 青梅商工会議所合同経営講習会開催  
建設会館3階会議室
- 12日～24日まで実施各社による自主安全パトロールの実施
- 25日 年度末安全パトロール実施 4現場実施

### 3 月 事 業 計 画

- 11日 広報委員会 260号編集発行
- 11日 東日本大震災の追悼行事 全組合員で黙祷実施
- 14日 総務委員会
- 16日 理事会
- 24日 事業委員会

#### 《西多摩建設業協同組合 第50回通常総会》

月 日 5月18日(水曜日)午後  
総会会場:青梅市福祉センター 3階 うめ

### 現場パトロール視察をうけて

成友興業株式会社 奈良 洋治

平成28年2月25日(木)、西多摩建設業協同組合による工事現場安全パトロールを受けました。

当現場は、一般都道伊奈福生線第165号(通称永田橋通り)の内、あきる野市草花地区において、道路の拡幅を目的とした整備工事です。工事内容は、草花1117地先にφ2000の鋼管杭を打設し、既設擁壁の取り壊し及び掘削を行い、新たな擁壁の築造等を行うものです。

現場パトロールでは、仮設工事段階ではありますが落石防護柵・作業足場・昇降設備等の設置状況を見ていただきました。昇降設備への安全ブロックの設置、高所作業場所への親綱設置は高評価をいただきました。また、工事場所が清閑な住宅街に位置するため工事に伴う騒音・振動には十分注意するようご意見いただきました。騒音・振動に関しては、施工前段階から当現場の課題でもあり、低騒音低振動機械・工法の選定、騒音・振動調査の実施、防音シートの設置等の対策を行っています。

今回のパトロールを受け、当現場の安全設備の状況や今後の課題を再度見直すことができました。

2月上旬に起きた西多摩地区における死亡事故や、東京労働局管内において平成28年に入ってから死亡事故が急増している現状を含め、今一度安全管理について見直し、どんな対策をしても事故の起きる可能性はゼロではないという意識を持ち、それを現場全体で共有できるようにしていきたいと思っております。

工事着手前の住民説明会や施工中に現場見学に来られる地域住民の話を伺うと、工事に対して厳しいご意見をいただくこともありますが、事業に対しての期待と早期完成を希望されている声が多いです。その期待にこたえられるよう、作業所一丸となって竣工に向けて努力していきたいと思っております。